

(第3種郵便物認可)

このデザートに「1票」

4小学校で模擬選挙

三郷

児童に選挙への関心を持ってもらおうと、三郷市立戸ヶ崎小学校で18日、学年最後の給食デザートを選ぶ模擬投票が行われた。有権者となった6年生は選挙の仕組みを学び、1票の持つ重みを感じながら投票した。

(新井秀明)

デザート模擬投票は市選挙管理委員会が企画し2014年度から開始。新型コロナウイルスの4小学校が順番で対象とな



投票する児童—18日午後、三郷市立戸ヶ崎小学校

り、今年は今月7日に2校、この日に残り2校で行われ、最後の戸ヶ崎小学校で開票を迎えた。

立候補者に見立てたデザートは、焼きプリンタルト、ティラミス、国産いちごデザート、シュークリームの4品。4校で最も投票の多かったデザートが3学期最後の給食に提供される。有権者は4小学校の6年生計164人。

各デザートを支援する4人の児童がそれぞれ演説した後、実際に投票を開始。立会人と選挙管理者が見守る中、児童は本物の記載台や投票箱を使い、緊張した表情で1票を投じていた。

最後の開票作業も行い、各デザートの総得票数が発表されると児童からは歓声と拍手。喜んたりの悔しがりたりと、さまざまな表情を見せていた。

当選したティラミスの演説を行った後藤結奈さん(12)は「最も多く票を獲得できてうれしい。2位とあまり

差がなかったのでドキドキした」と笑顔。そして「18歳になったら社会の一員として必ず投票したい」と話していた。事前に選挙公報で投票するデザートを決めていたという秋元健吾さん(11)は「演説を聞いたら思いが変わり、真剣に考えて投票した。選挙へ興味を持つと同時に、1票の大切さを強く感じた」と理解を深めていた。

今季の結果報告

戸田市市長を表敬

戸田中央メディックス埼玉女子ソフトボール戸田中央メディックス埼玉の選手らが14日、戸田市役所を訪れ、今季の結果を報告した。チームは9月に佐賀県内で



今季の成績を報告した女子ソフトボール戸田中央メディックス埼玉の選手ら—14日午前、戸田市役所

高区の国文学院埼玉短期大学

伸び伸びと育ってもらいた

6・8(一)へ。(新井秀明)

行われた全日本総合選手権で16強だったほか、10月のかこしま国体には福田五志監督と12選手が県代表として出場して優勝。J.Dリーグ(ジャパ・ダイアモンド・ソフトボールリーグ)のレギュラーシーズンでは、15勝14敗で東地区5位の成績だった。

今田主将は「今季のテーマは『ワンチーム』。今後に向けた土台ができ、少しずつチームのレベルが上がっている。活動する戸田で、応援していたたく声援に伝えられるよう頑張りたい」と力を込めた。(新井護)

オンラインで園児が国際交流

園児が国際交流

すぎと保育園、養州と杉戸町立すぎと保育園(同町清地)の園児20人が10日、町の友好都市、養州パセルトンの児童とオンラインを通じて交流した。コロナ禍で途絶えた国際交流を再開するために町が企画した。

町は中学生を派遣するなど、25年前からパセルトンと国際交流を進めてきた。コロナ禍、お互いの派遣や訪問は中止に。交流再開に当たって、園児によるオンラインの交流を企画した。

この日は、同保育園年長組の児童とパセルトンの学校に通う同年代の児童がオンラ



養州の児童と国際交流を楽しみ保育園児

インを通じて、じゃんけんやにらめっこを楽しんだ。参加した同園の笠原菜未さん(5)は「とても楽しかった」と感想を話した。(保坂直人)

- 08▽大宮 さいたま北 科▽666
- フアミリー 形外▽リハ 7904
- 【川口】 循・整・外 8・261
- ニック(小 51・66
- ク(消・内 048・
- 佐藤整形外
- 老舗酒井の
- リハビリ科 9955
- 48・25
- 蘭科クリニ 5・764
- 【蕨・戸 所(内・小 45・11
- (産婦人科 1181
- 【上尾】 クリニック 0002▽
- 患診療所(74・26
- 院(内・神 ション科) 776・0